

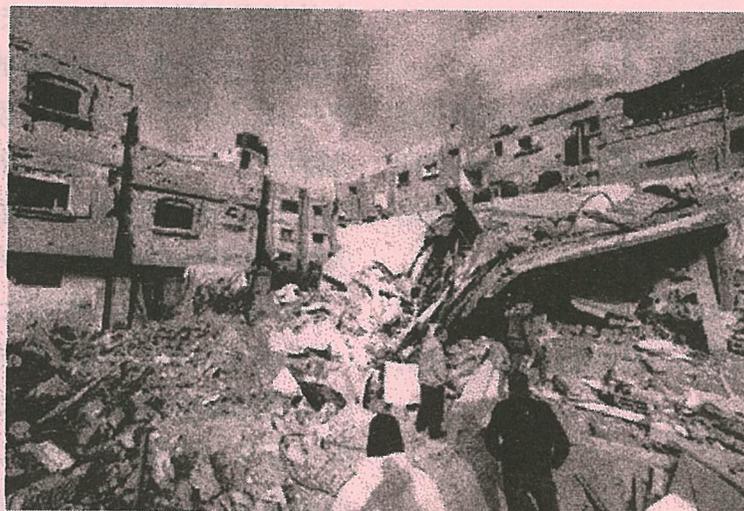
# イスラエル大使館弾劾! 4.27 パレスチナ人民連帯デモ

4月27日(土) 12:45 集合 13:00 デモ出発

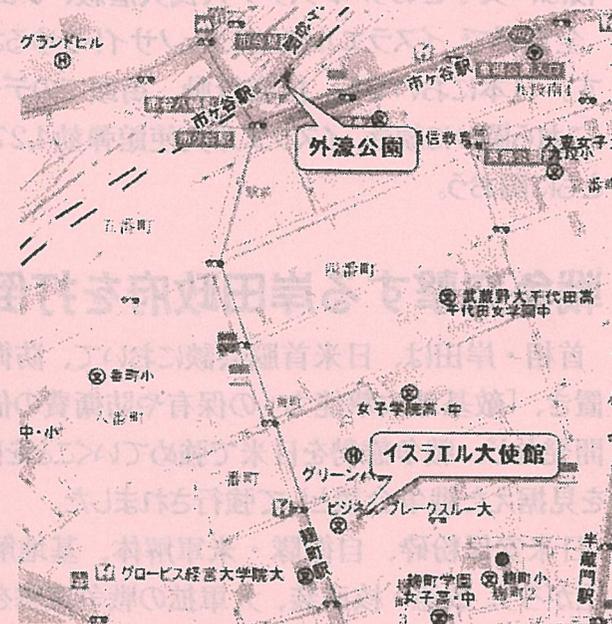
集合場所：外濠公園(市ヶ谷駅1番出口そば)



1.8 イスラエル大使館弾劾デモ



イスラエル軍により破壊された家屋 (ガザ・3.27)



日大反帝学評 X  
@NU19680523



全国反帝学生評議会連合

杉並区下高井戸 1-34-9 03-3329-0168

Anti-Inperialism Student Council@outlook.com



反帝学評

## パレスチナ人民虐殺弾劾！

### ラファへの侵攻をやめろ！

イスラエル軍によるガザ侵攻から半年が経過しました。北部から始まり、ガザ全土が地上侵攻・空爆を受け、焦土と化しています。パレスチナ人民の死者の数は33000人を超えています。150万人もの避難民がいるラファへの地上戦は、文字どおりパレスチナ人民大虐殺、ジェノサイドです。

全世界で、イスラエルによるジェノサイドをゆるさない闘いが巻き起こっています。日本においても、抗議行動、街頭でのデモなど連日闘われています。

これら闘いに続き、イスラエル大使館弾劾4.27! パレスチナ人民連帯デモとともに闘おう。

## 戦争突撃する岸田政府を打倒しよう！

首相・岸田は、日米首脳会談において、防衛・安全保障の協力を重点を置き、「敵基地攻撃能力」の保有や防衛費の倍増とあわせ、ミサイルの共同開発など、戦争態勢を日米で強めていくことを確認しました。対中国・朝鮮を見据えた戦争会談として強行されました。

日米安保粉碎、自衛隊・米軍解体、基地解体の革命的反戦闘争に立ち上がろう。改憲・核武装、大軍拡の戦争突撃を粉碎し、岸田自公連合政府を打倒し、日帝国家権力を解体しよう。

## 実力闘争・武装闘争で闘おう！

三里塚闘争（成田空港建設粉碎闘争）は、昨年2月の強制執行粉碎闘争に続き、再びの農地強奪を阻止する一大決戦に突入しています。「国策」と対決する、徹底非妥協の実力闘争・武装闘争こそ勝利の核心です。三里塚闘争の勝利、空港廃港に向けともに闘おう。

沖縄・辺野古新基地建設、琉球弧へのミサイル配備など、戦争突撃をゆるさず闘おう。4.28-5.15 沖縄人民解放闘争を闘おう。

無実の部落民・石川一雄さんと連帯し、5.23 狭山闘争に決起しよう。第3次再審闘争に勝利しよう。

原発再稼働、新增設、運転期間の延長などをゆるさず、原発廃炉・核廃絶に向け闘おう。

入管法の改悪など、排外主義・差別主義煽動が強まっています。あらゆる差別・抑圧と対決し闘おう。右翼ファシストを撃滅しよう。天皇制廃絶に向け闘おう。

## 革命的學生運動に決起しよう！

大学における管理統制が強まっています。国立大学への「日の丸」「君が代」の強制、自治会・サークル棟・寮・学園祭の解体など学生の団結・自主的活動が禁圧されています。

また、多くの学生が経済的苦境に陥っています。奨学金という貸与型教育ローンによって、卒業時に数百万の借金を背負う学生も多く、拡大したとされる給付型についても、低所得や多子世帯、私立理工系、高校・大学の成績によるなど条件が厳しく、競争と分断を条件としたものとなっています。そして大学の就職予備校化が進んでいます。

大学当局・資本・政府と実力で対決して闘おう。

学生の矛盾からの根本的解放の道は、労働者階級の解放のなかにあります。労働者階級の資本家階級のもとへの経済的隷属からの解放が、いっさいの支配・抑圧（差別）の廃絶の根拠であり、労働者階級の資本主義社会の根本的転覆—革命に向けた闘いと団結こそが勝利の展望です。労学連帯闘争を闘い、革命的學生運動に決起しよう。

[2024. 4. 17]

### 新歓学習会

どなたでも参加できます！

5月12日(日) 14:00-17:00 中央区勝どき区民館4号室  
(都営地下鉄大江戸線勝どき駅A1出口徒歩2分)